

魚沼民商だより

2026年
1月 19日
第2471号

〒946-0032

発行 魚沼民主商工会
新潟県魚沼市板木
電話 025(792)3064
e-mail: unioninfo@rose.ocn.ne.jp

2026年新春のつどい

1月12日、たもん荘にて、「2026年 魚沼民主商工会新春のつどい」を開催しました。この日30人が集いました。

主催者を代表して中澤会長は、「新年早々、米国によるベネズエラへ軍事攻撃のニュースが入り、心から明けましておめでとう御座いますとは喜べない心境です。(国政を見れば)軍拡を推し進める高市政権による異次元の防衛予算、中部電力・浜岡原発データ改ざん問題等々、(地元自治体を見れば)物価高騰で大変な中、国民健康保険税が年々高くなっている、自主財源としてふるさと納税基金をなぜ活用しようとしなのかな。様々な意味で怒り心頭です」と私たち市民が声を上げ続けていくことの重要性を熱く説いた主催者あいさつでした。

次いで水澤共済会理事長から、横山婦人部長から、笛木建設業者部長から、大久保青年部準備会サポーターからこの1年の抱負を語ってくださいました。さて今集いのメインとなります、自主申告サポーター育成講座の第二章と位置づけて「税務調査実態報告交流会」(納税者



の権利学習)を学び合いました。今回、昨年中は全国的にも全国的にもコロナ禍以降のなかでもっとも税務調査件数が爆発的に増加したこと。そして全県民商内でも2番目に多かったお隣の十日町民商での調査件数が半端でないことから、十日町民商・大島局長に協力依頼を快諾して頂き生々しい実態資料を準備することができました。大島局長には感謝を申し上げます。

参加者から、「公務員がこんなことをやっているのか。酷すぎます」(サービス)、「税務調査の立ち会いがいかに重要なのかわかった。とても痛感した次第です」(建築)等と驚きの声が多く寄せられました。

第2部の新年会は予算オーバーするぐらい楽しく交流を図ることが出来ました。

民商は日常の自主計算活動を応援していきます。
記帳は営業と暮らしを守るのに必要です



民商は支部主体で自主計算活動を推進しております。私たちの営業と暮らしを守るためにはやはり日常的な自主記帳・自主計算の活動が欠かせないものです。記帳教室は民商の魅力のひとつとなっています。

また記帳教室ではお互いが抱えている些細な問題でもすぐに解決してくれる大切な場ともなっています。会外の参加者も大

歓迎です。

大和記帳教室

日時 1月 19日(月)

会場 金井代表のお店 14時00分

六日町記帳教室

日時 1月 19日(月)

会場 高橋支部長宅 19時00分

小千谷川口記帳教室

日時 1月 23日(金)

会場 杵淵副会長の事務所 19時30分

新規会員募集中!

今後の日程について

(1月19〜25日)

県連局長会議

1月20日

六日町支部・中手原班会

1月21日

会費集金は月内納入を

お願いします

法律相談のお知らせ

日時 1月29日(木) 午後1時より
会場 民商事務所
弁護士 大澤 理尋 先生
(新潟中央法律事務所)
相談料 3,000円

※ 事前の予約制です。早めに事務所までご連絡ください。

求人・事務局員を募集しています

いま魚沼民商では事務局員の
人手が足りません。

会員・商工新聞読者のみなさ
まから求人および紹介をお願い
致します。男女問いません。

既にハローワークに求人票を
届出しています。担当者（須田）
まで履歴書を送付してください。
